

岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言

- 12月下旬に入り、**過去最大規模**で感染が拡大しています。
 - 本市の人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は、12月22日(木)時点で**1,205.5人**
 - 12月20日**には、1日あたりの新規感染者数として**過去最高**となる1,120人を確認
 - 県内の病床使用率は、**50%前後を推移**し、**救急搬送困難事案**※も12月に入り急増
※4か所以上の病院を探し、30分以上の時間をかけて、やっと受入病院が見つかる状況
- 院内クラスター発生により、**一般病棟や救急医療を制限する医療機関も増加**しています。
- 冬の時期は、脳卒中や心筋梗塞など生命にかかわる病気が起こりやすい時期**でもあり、**年末年始は特に、通常時よりも開設医療機関が少なくなる**ため、このまま感染が増え続けると、**医療を必要とする病気に万一罹患しても、受入医療機関が中々見つからない可能性があります。**
- 県において本日、「**岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言**」※が発出されました。
※新型インフルエンザ等対策特別措置法第18条に基づく
- 市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、**社会経済活動と両立し、皆様が良い年末年始を過ごされるよう、日々の感染防止対策を徹底**していただきますようお願いいたします。

令和4年12月23日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様へ

基本的な感染防止対策

- 暖房中の室内でも「**こまめな換気**」を忘れずに！
- クリスマスや忘年会、新年の親族での集まり、友人の会食など、色々行事が重なる時期ですが、どんな時も、**必要な場面での「マスクの着用」、「手指衛生」、「密回避」を実践！**
- **発熱はもちろん、のどの痛み等、少しでも体調不良の時は、全ての行動をストップ！**
- **重症化リスクが低い方※は、体調に異変を感じたら、ご自身で検査キットによるチェックを行い、陽性の場合、岐阜県陽性者健康フォローアップセンターに登録を！**
(症状が重いと感ずる場合には、電話相談や受診を)
※高齢者、基礎疾患のある方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方

ワクチン接種

- ワクチンには、**感染予防効果**や**感染しても発症を予防する効果**、**重症化リスクを下げる効果**があり、ワクチン未接種の方と比べて口や鼻から出るウイルス量が減ると言われているため、**他者へ感染させるリスクを下げる効果**もあります。
- **3～5回目(オミクロン株対応)及び小児・乳幼児のワクチンについて、希望される方は、速やかな接種をご検討ください。**

外出、飲食、イベントにおける対応

- **混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出など、感染拡大につながる行動は控えて！**
- 飲食店での大声や長時間の飲食の回避、**マスク会食**(食事は静かに、会話時はマスク着用)を**徹底！**

検査の活用

- **感染者と接触があった際は早期検査を！**

事業者の皆様へ

- ワクチン接種のための休暇の取得など、従業員とその家族が接種しやすい環境づくりをお願いします。
- 人が集まる場所での**感染対策の徹底を！**
寒くなる時期ですが、職場でも**十分な換気の徹底**をお願いします。